



(1) 相互連携協定を結ぶ医療機関

甲南医療センター、六甲アイランド甲南病院、甲南加古川病院、松下記念病院、淀川キリスト教病院、日本生命病院と相互連携協定のもと、密接な協力・連携・人材交流を図っている。これらに加え、看護学科では兵庫県立病院、関西電力病院、神戸大学医学部附属病院、理学療法学科では伊丹恒生脳神経外科病院、田辺整形外科など多数の実習先がある。

(2) 臨地実習先

臨地実習先は学内で担当教員と相談し、希望する分野を選択する。▼医療分野を目指す場合にはチーム医療（NSTなど）を推進する病院など、▼食育分野を目指す場合には幼稚園・保育所（園）、認定こども園など、▼福祉分野を目指す場合には高齢者福祉施設など、▼行政分野を目指す場合には保健所・保健センターなど、▼栄養教諭を目指す場合には小学校・中学校など、が選択肢となる。

(3) 「発展」プログラム

●全国の大学からリーダーシップ科目の受講者が集まり、企業などの課題を解決する短期集中型プログラム「リーダーシップ・キャラバン」に参加し、自分の持ち味を生かしたリーダーシップの発揮の仕方を学ぶ。

●「応用」レベルで日本アクションラーニング（AL）協会の学生ALコーチ資格を取得した学生は、「発展」レベルで企業研修などの人材育成の現場に学生ALコーチとして参加できる。2019年度には、西日本の大学、全国の女子大学で初めて5名の認定ALコーチが誕生した。

●他大学や高校のリーダーシップ科目の運営を担当。既に大阪府の大学や高校で甲南女子大学の学生が授業を担当するなど、他者のリーダーシップ開発を支援する能力が高く評価されている。

○アカデミックチャレンジ奨学金

創立100周年記念事業の一つとして改編・拡大された、奨学金制度を伴う入試制度「スカラシップチャレンジ入試」。スカラシップチャレンジ判定に合格すると、入学後2年間の学費（入学金を除く）が100%・50%・25%の割合で免除される。

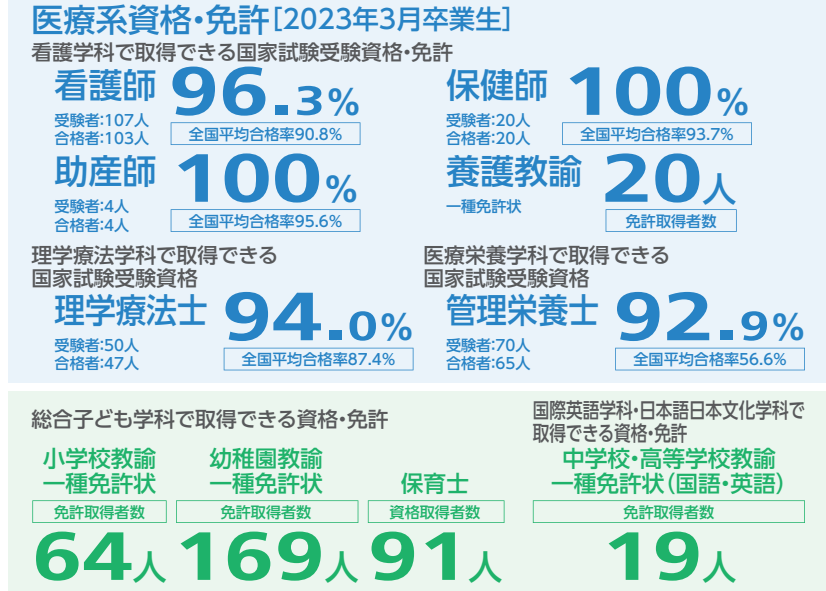
対象となる3つの入試制度「一般選抜（I・II日程）（スカラシップチャレンジ判定付き）」「大学入学共通テスト利用選抜（I日程）（スカラシップチャレンジ判定付き）」で志望する学科ごとに判定。原則、得点率が70%以上かつ当該学科合格者の成績上位15位以内までの者が選考の対象。

なお、3年次に2年間の学業成績により、継続の可否を審査。最大4年間奨学金を支給する。

も含めたキャリアセンタースタッフによる個人面談や、キャリア支援ポータルサイトでの情報配信など、きめ細かな支援体制を整えています。

2023年3月卒業生の就職率は98・7%、進路の満足度は97・1%という高い数字に達しています。

充実したキャリアサポート体制で支援



「全員発揮型」の新しいリーダーシップ教育

変化の激しい現代社会において、複雑な問題に素早く柔軟に対処するには、リーダー一人が組織やチームを引っ張るのではなく、メンバー全員がそれぞれの持つ強みや長所を生かしてチームに貢献する「全員発揮型」の新しいリーダーシップが求められています。前に立つだけがリーダーシップではなく、例えば、周囲が意見を言いやすい雰囲気づくりをすることも大切なリーダーシップの一つです。

甲南女子大学では、2017年度に西日本の大学および全国の女子大学で初めて「全員発揮型」のリーダーシップを育成する正課科目を導入しました。

さらに2022年度からは、国際学部・文学部・人間科学部の学生を対象に、基礎・応用・発展の3段階からなる認定プログラムとして、「リーダーシップ・プログラム」を開始。学部学科を横断し

た多様なメンバーが同じチームで複数年かけてリーダーシップを実践的に磨きます。

「基礎」では自分らしいリーダーシップを発揮すること、「応用」ではチームの中で他の人がリーダーシップを発揮できるようにはたらきかけることを学び、「発展」では学外で自己と他者がリーダーシップを発揮できるように取り組みます。

手厚い資格取得サポートと実践的なキャリア教育

甲南女子大学では、医療系・文系ともに資格取得のサポートに力を入れています。看護師、保健師、助産師、養護教諭（看護学科）、理学療法士（理学療法学科）、管理栄養士（医療栄養学科）、小学校教諭（幼稚園教諭一種、保育士（総合子ども学科））のほか、2018年度からは公認心理師（心理学科）の受験資格取得に対応したカリキュラムを展開。さらに資格の総合スクール「LEC」と連携し、資格取得や公務員試験対策を行っています。

こうした手厚いサポート体制により、2023年3月卒業生の国家試験合格率は看護師96・3%、助産師100%、保健師100%、理学療法士94・0%、管理栄養士92・9%といずれも全国平均を上回る成果を上げています。

さらに、入学直後から社会人としての基礎力を実践的に積み上げていくのが、甲南女子大学のキャリア教育です。多彩なプログラムで一人ひとりに合った行動力や思考力を養成するとともに、学科ごとに配置されたキャリアセンター職員が教員と連携しながら、各学科の特徴に合わせた支援を行っています。

具体的には、「キャリアのための数学」「インターンシップ準備セミナー」「業界・会社研究セミナー」などの授業やセミナーに加え、4年生やOGが座談会で語るなどさまざまな形で下級生の就職活動を支援する「ミライサポート」や、ハイレベルな企業の内定獲得をめざしたプログラム「マイスターUP」によるサポートを実施。また、オンラインも含めたキャリアセンタースタッフによる個人面談や、キャリア支援ポータルサイトでの情報配信など、きめ細かな支援体制を整えています。



1920（大正9）年に創立された甲南高等女学校を前身とする甲南女子大学。「まことの人間をつくる」という建学の精神のもと、100年を超える歴史の中で自律した品格ある女性を育成してきました。その教育の中核となるのが「未来への実践力を育むこと」です。社会での活動を通して学ぶことに重きを置き、自律的に判断し、責任ある発言と行動をする力を養います。この力はすべての人が幸せに暮らせる社会の実現につながるものであり、SDGsの理念にも通じるものです。卒業後もさまざまなライフステージで人生を切り拓く力となっています。

さらに、西日本の大学、全国の女子大学で初めて「全員発揮型」のリーダーシップを育成する正課科目を導入。2022年度からは3段階のプロセスで複数年かけて学びと実践を積み上げる「リーダーシップ・プログラム」を開始しました。

甲南女子大学

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23 入試課 TEL 078-431-0499 <https://www.konan-wu.ac.jp/>

学科を越えてともに学び、多職種で協働する力を養う

健康支援のニーズは病院だけでなく、薬を服用したり、運動に励んだり、食事に気を付けたりと、普段の生活の中にも多様に存在します。さまざまな医療の現場が必要とされるのは、一人ひとりにあった治療やケアを多職種が連携して行うチーム医療です。甲南女子大学の多職種連携教育では、看護学科と理学療法学科、医療栄養学科の3学科と神戸薬科大学の薬学科の合同科目を充実させ、多様なニーズに応えることをめざしたチーム力を育成しています。

寄り添う心と高い専門性を育む看護リハビリテーション学部

看護学科では専任教員が学生一人ひとりを丁寧サポートする体制を整えており、看護師、保健師、助産師、養護教諭の資格・免許取得をめざすことができます。

医療現場で遭遇する場面を実習室で体験できるように取り入れているのが、生体シミュレーターなどの最新

新設備を活用した教育です。科学的根拠に基づき看護を思考する力と実践面の判断力を養います。また、4年間の学びの基盤となる「看護学原論」では、ナイチンゲールの著書などを通して、「看護とは何か」を深く考察します。4年次には統合実習で気付いた臨地での倫理的課題にアプローチするなど、高い倫理観を育む学びを積み上げます。

さらに、多様な文化を理解し、生きた英語力を身につけた看護職をめざして、英国での英語研修や他国の看護職・看護学生との交流（オンライン含む）なども展開しています。

女子大学で初めて開設された理学療法学科では、循環器系や呼吸器系、スポーツ障害のケア・予防など理学療法の幅広い分野をカバーしています。さらに、女性のライフステージを理解し、その健康を支える「ウイメンズヘルス」の学びにも注力。独自のスキルを生かしてリーダーシップのとれる理学療法士を育成します。また、少人数制で行われるゼミでは、アドバイザー教員によるきめ細やかなフォロー体制を整えています。いずれの学科とも医療機関との相互連携協定により多数の実習先が提供されるほか、きめ細かい就業支援を行っています。

多様な進路で活躍する管理栄養士を養成

2018年4月に開設した関西で初の医療栄養学部では、食と栄養、医療を学んだ専門家として、医療・福祉の現場をはじめ学校での食育、企業の食品開発など、幅広い舞台で活躍できる管理栄養士を養成します。

そのため、カリキュラムでは人体の構造と機能、臨床栄養、食品の機能性、栄養倫理など、栄養と医療の知識を深める多彩な科目を展開。また授業では、患者さんの栄養状態の評価と栄養管理のスキルを身につけるとともに、血糖値測定などの検査を学生全員が患者役として経験し、患者さんとのコミュニケーションに必要な知識と技術を学びます。

2年次以降は病院や各種施設で見学や実習を行い、3年次には臨地実習を行います。管理栄養士・栄養教諭一種免許・栄養士などの資格・免許取得をめざすことができ、国家試験対策として教員アドバイザー制度のほか、企業でのインターンシップも豊富に用意してサポート体制を充実させています。

「全人教育、個性尊重、自学創造」で高い志と未来への実践力を養い、品格と国際性を備え、自律した女性を育成

